

近くで気軽に音楽を

Helios athome 2013

ヘリオスの新しい
コンサートシリーズ

ヘリオス・アットホーム 2013

南砺市福野文化創造センター「ヘリオス」アートスペース
19:00 開場 19:30 開演

クラシック

ピアノ・デュオ



9月28日(土)
石田多紀乃 原田愛

アンデス音楽

サンポーニャ&ケーナ



11月16日(土)
瀬木貴将&榊原大

沖縄音楽

うた、三線



12月7日(土)
大島保克

チケット:前売/当日(一般) ¥2,500 (小中高生) ¥500 Jointo JOINTO倶楽部会員割引対象

お問い合わせ:南砺市福野文化創造センター「ヘリオス」

〒939-1576 富山県南砺市やかた100 TEL0763-22-1125 FAX0763-22-1127 E-mail helios@city.nanto.lg.jp URL http://nantohelios.jp/

HELIOS

出演者プロフィール

9月28日(土)

石田多紀乃
原田愛

ピアノ・デュオ クラシック



石田多紀乃【ピアノ】・原田愛【ピアノ】

東京藝術大学大学院ピアノ専攻出身と作曲専攻出身の異色デュオ。専攻だけでなく、性格も出身地も異なる2人が共通して大切にしているのは、時代や世代を越えてゆくもの。何百年も前に作曲家がのこしてくれたメッセージである楽譜と忠実に向き合うことで、今生きている意味を音に発している。東京でのデビューリサイタルの日に東日本大震災が起きた事もあり、初年度のチャリティーコンサートに続き、年1度の定期公演では震災復興基金を行う一方、南砺市福野の竹田時康氏の協力を得て、1784年製フォルテピアノ(レアリカ)と現代ピアノの弾き比べコンサートを子どもたちと行うなど、音楽を通して対話する事を大切に各地で精力的に活動を続けている。

「石田多紀乃」

<http://takinoishida.com>

「原田愛」

<http://aiharada.air-nifty.com/>



11月16日(土)

瀬木貴将&榊原大

サンポーニャ&ケーナ アンデス音楽



瀬木貴将【サンポーニャ&ケーナ】

1966年東京都出身。13歳の時サンポーニャ&ケーナを独学で始める。18歳から南米ポルピアに渡り現在まで6枚のアルバムをリリース。1995年『VIENTO〜風の道』で国内ソロデビュー。その後日本国内で合計20枚(ベスト盤等含む)のCDをリリース。チョーヤの梅酒、キリンビール、味の素など多くのTV-CMタイアップを始め、TBS主催の『世界遺産ナスカ展』『インカの都〜シカン展』の音楽も担当。共演アーティストも数多く、ポルノグラフィティの『アゲハ蝶』の参加を始め、THE ALFEE、嵐、福山雅治、横原敬之、ゆず、渡辺香津美、村上ポンタ秀一、coba、らと共演。テレビ出演も多くフジテレビ『FNS歌謡祭』、『僕らの音楽』、NHK『地球テレビ〜エルムント』等に多々出演。作曲家としても2012年には嵐に『VOICE』を楽曲提供。

<http://www2j.biglobe.ne.jp/~segi/>

榊原大【ピアノ】

1967年生まれ。4才よりピアノを始める。東京芸術大学音楽学部附属高校〜東京芸術大学器楽部ピアノ専攻卒業。在学中にG-CLEFを結成。卓抜した音楽性・演奏力をベースにフュージョン・インストゥルメンタルのフィールドを開拓し、高い評価を得る。1990年、アルバム『五右衛門』で日本レコード大賞アルバム企画賞を受賞。インストゥルメンタルバンドとして初のNHK『紅白歌合戦』出場を果たすなど、多彩な実績を残す。G-CLEF解散後も、その力強いピアノタッチとジャンル不問の卓越したセンスは、葉加瀬太郎、コズメフラス、中島美嘉、松田聖子、大友康平等数々のアーティストのステージサポートやアレンジワークで発揮される。また、NHK朝の連続テレビ小説『ファイト』、テレビ朝日系列『ワイドスクランブル』など、映像音楽も数多く手掛けている。現在、テレビ朝日系列『ANNニュース』のテーマ曲が好評OA中。

<http://www.sakakibaradai.com>

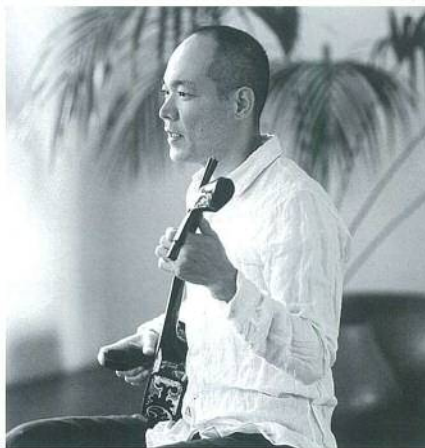
ヘリオス・アットホームは、ジャンルにとらわれない新しいスタイルのコンサートシリーズ。アーティストが、あなたのすぐそばで演奏します。

迫力満点、聴きどころもたっぷり！年3回のシリーズとして超豪華なラインナップでお届けします。

12月7日(土)

大島保克

うた、三線 沖縄音楽



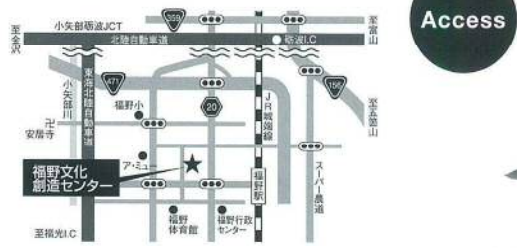
大島保克【うた、三線】

大島保克は、出身地である八重山諸島、沖縄各地に古くから伝わる歌と、自作のオリジナル曲などをうたう唄者(うたしや)として、国内・海外の各地で演奏活動を行っている。これまで6枚のソロアルバム、2枚のコラボレーションアルバムをリリースしているほか、楽曲提供、朗読作品の音楽担当などの形で多数の作品に参加している。沖縄各地に古くから伝わる島唄を丹念に掘り下げうたい継ぐ「伝統島唄の新しい継承者」としての一面と、積極的にオリジナル楽曲を歌い様々なアーティストとのコラボレーションや楽曲提供を行う「新たな島唄の作り手」としての一面を、どちらも同時に「自身の島唄」として今にうたう。うたと三線による独りでの演奏スタイルを原点とし、関東を拠点にその活動を広げている。

<http://www.oshimayasukatsu.com/>

プレイガイド

- 【南砺市】 福野文化創造センター「ヘリオス」、井波総合文化センター、アミュ、竹田楽器、城端伝統芸能会館「じょうはな座」、福光福祉会館
 - 【小矢部市】 クロスランドおやべ
 - 【砺波市】 砺波市文化会館
 - 【ほか】 アーツナビ(県立文化ホール/新川文化ホール、富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール)
- PC <http://www.arts-navi.com/>
モバイル <http://www.arts-navi.com/mobile/>



Access

主催：南砺市福野文化創造センター「ヘリオス」
後援：北日本新聞社、となみ衛星通信テレビ、エフエムとなみ
協力：elephant studio, 竹田楽器